

2003 年 9 月 5 日
井関農機株式会社

「シンジケートローンによる資金調達」について

当社は、株式会社みずほコーポレート銀行を主幹事、農林中央金庫、中央三井信託銀行株式会社、株式会社伊予銀行を幹事とする 36 金融機関との間で、総額 70 億円のシンジケートローン契約を 2003 年 8 月 26 日に締結致しました。

従来は、金融機関からの相対による借入と社債によって事業資金を調達しておりましたが、この度、資金調達の多様化を主な目的として、市場型間接金融であるシンジケートローンを導入した次第です。

これにより、上記資金調達の多様化以外にも、市場性資金での低利調達、長期資金調達比率向上に伴う財務構造の安定といったメリットを享受できるものと考えております。

当社は中期経営計画の柱の一つとして有利子負債削減を掲げておりますが、この度の取組みは、決してその方向性に逆行するものではなく、併せて企図している財務リストラクチャリングを推進するための手段であります。

また、本件は当社事業の安定的成長性を多数の金融機関から評価頂いたことにより実現したものと理解しており、今後とも各方面からのご協力を得て、ご期待にお応えすべく努力して参りたいと考えております。

- シンジケートローンの概要 -

| | |
|--------|-------------------------------|
| 契約総額 | 70 億円 |
| 融資期間 | 2003 年 8 月 29 日から 3 年間 |
| 金利水準 | 変動金利（市場金利をベースに決定） |
| 参加金融機関 | 36 金融機関（主幹事および幹事の計 4 金融機関を含む） |